

マニュアル（説明書）の見方

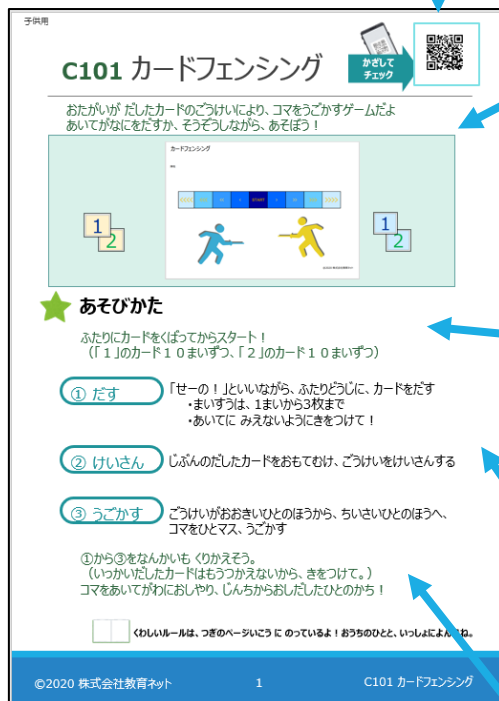
～ カードをつかったゲーム ～

子供用

QRコード

スマートフォン等でかざすと、各ゲームの解説ページが表示されます。

1ページ目



ゲームの説明

ゲームの内容を簡単に説明しています。

準備

遊ぶ前の事前準備（カードの配り方
等）を記載しています。

遊び方

ルールを3ステップで解説しています。

勝負のつけ方

勝ち負けの判断方法を記載しています。

注意

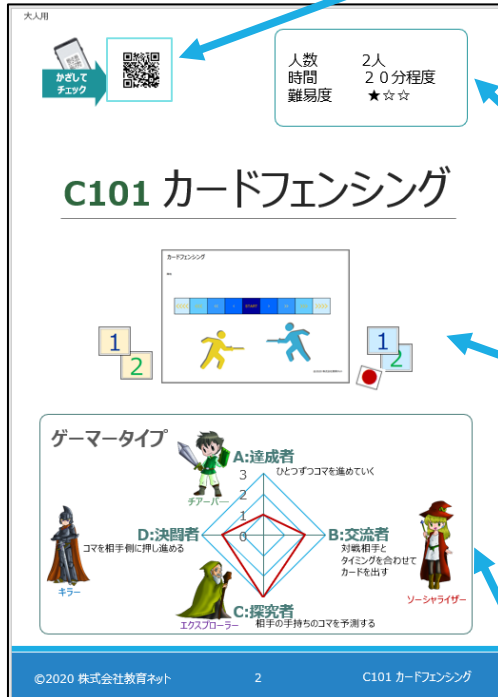
子供用のマニュアルは、簡単なルール解説となっていますので、
詳細については、大人用のマニュアルをご確認ください。

マニュアル（説明書）の見方

～ カードをつかったゲーム ～

大人用①

2ページ目



QRコード

スマートフォン等でかざすと、各ゲームの解説ページが表示されます。

基本要件

人数・所要時間・難易度について記載しています。

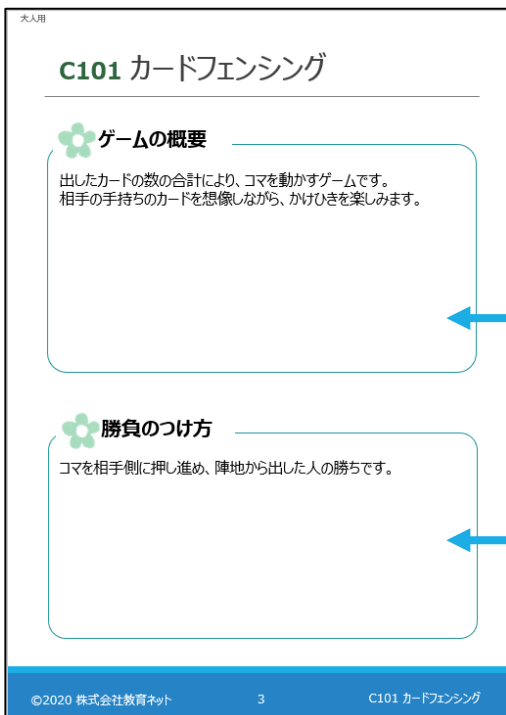
カード

カードの内容がわかる図を載せています。

ゲームタイプ^o

どのゲームタイプ向けかをチャートで示していますので、自身のゲームタイプ診断結果と照らし合わせてゲームを選んでください。
自分とは異なるゲームタイプであっても、チャレンジしてみてください。

3ページ目



ゲームの概要

ゲームの内容を簡単に説明しています。

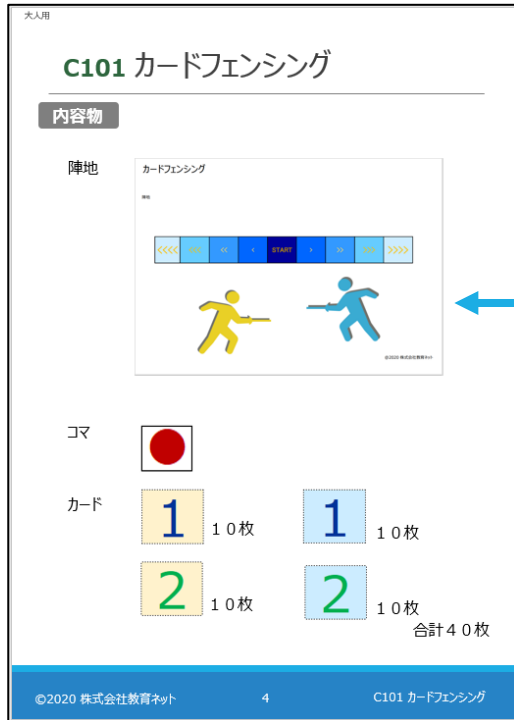
勝負のつけ方

かちまけの判断方法を簡単に記載しています。

マニュアル（説明書）の見方 ～ カードをつかったゲーム ～

大人用②

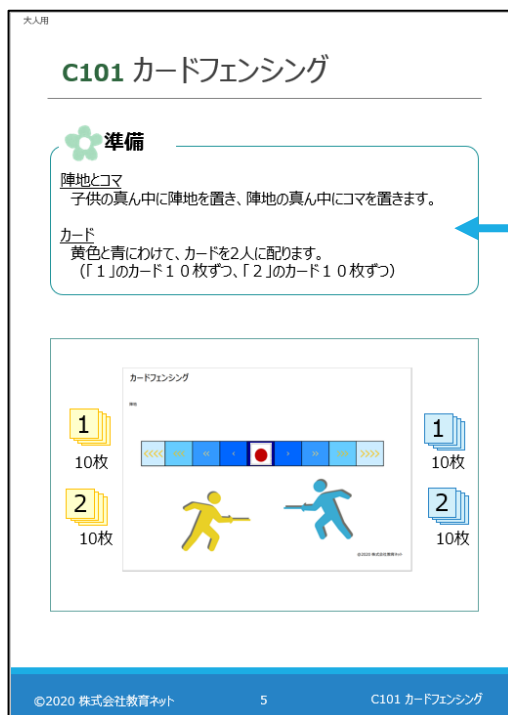
4ページ目



内容物

カードの内容物を枚数と共に載せています。全て、ホームページからダウンロードが可能です。A4で印刷してお使いください。

5ページ目



準備

遊ぶ前の事前準備（カードの配り方等）を記載しています。ページ内の図を参考に、準備を行ってください。

マニュアル（説明書）の見方 ～ カードをつかったゲーム ～

大人用③

6ページ目以降

大人用

C101 カードフェンシング

遊び方

①「せーの」の掛け声とともに、手持ちのカードから数枚を同時に裏向けに出します。

注意

- 出す枚数は、1枚から3枚までとします。
- 何を出すかわきい相手に見えないように気を付けましょう。

②自分の出したカードを表向け、合計を計算します。

最小値の出し方（合計値 = 1）

1

最大値の出し方（合計値 = 6）

2 2 2

③合計値を比べコマを動かします。
出したカードは流します。（手持ちから、なくなります。）

コマの動かし方

- 大きい方から小さい方に、コマを1つ動かします。

例：出したカードの合計値が、「2」対「4」の時

A

1 1

合計値 = 2

←

大きい方から小さい方へ1つ動かす

B

2 1 1

合計値 = 4

- 合計が同じ時は、コマは動かしません。

例：双方とも出したカードの合計値が、「4」対「4」の時

A

2 2

合計値 = 4

●

コマは動かさない

B

2 1 1

合計値 = 4

©2020 株式会社教育ネット 6 C101 カードフェンシング

遊び方

遊ぶ手順やルールを図を交えながら、詳細に記載しています。

大人用

C101 カードフェンシング

遊び方（つづき）

勝負がつくまで、①②③を続けます。

勝負のつけ方

- コマを相手側に押し進めて、陣地から追い出した方が勝ちです。

陣地から追い出す例

A

1

合計値 = 1

→

陣地から追い出したので、Bの勝ち

B

1 1

合計値 = 2

- コマが陣地内に残った状態で、カードがなくなったら負けです。（コマの位置は関係ない）

片方のカードが先になくなった例

A

●

まだカードが残っている

●

Bのカードが先になくなったのでAの勝ち

B

●

カードがなくなった

- 同時にカードがなくなった場合は、コマを相手側に押しやっている方が勝ちです。

同時にカードがなくなった例

A

●

カードがなくなった

●

両方とも同時にカードがなくなったが、コマを相手側に押しやっているのでBの勝ち

B

●

カードがなくなった

©2020 株式会社教育ネット 7 C101 カードフェンシング

遊び方（つづき）

遊び方の中で勝負のつけ方についても記載しています。

マニュアル（説明書）の見方 ～ カードをつかったゲーム ～

大人用④

最終ページ

大人用

C101 カードフェンシング

ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・プレイヤーの年齢が異なっても、対等に楽しめるゲームです。
- ・同じカードの枚数で始めるので、相手が既に出したカードから手持ちのカードを知る事ができます。作戦を立てる時のヒントにしましょう。

アレンジ（案）

- ・複数人で行う場合は、チーム戦とし、チーム内で相談しながらゲームを進めます。
- ・数字カードの種類を増やします
- ・一度に出せるカードの枚数を変更します
- ・その他のルールを追加します
例：5点以上の差がある時は、コマを2つ動かす など

©2020 株式会社教育ネット 8 C101 カードフェンシング

ゲームのコツ プレイヤーへの支援

ゲームの面白さ、小さい子供への支援の方法などを記載しています。

アレンジ(案)

ルールのアレンジ案について記載しています。アレンジマニュアルも併せてご確認ください。